

平成27年3月31日

佐野短期大学と「道の駅」の連携 【就労体験型実習の基本協定を締結します！】

この度、大学と「道の駅」の交流・連携の一環として、就労体験型実習（インターンシップ）の実施にあたり佐野短期大学と全国「道の駅」連絡会が基本協定の締結を行います。

この取り組みは、将来の地域活性化の担い手となる人材の育成・確保、また「道の駅」が地域活性化の拠点を目指し進化を遂げるため、若者ならではの視点を活かした企画立案や実行力を期待し実施するものです。

（詳細は別添資料参照）

- ・締結日 : 平成27年3月31日
- ・締結者 : 佐野短期大学 学長
全国「道の駅」連絡会 会長 本田 敏秋（ほんだ としあき）

<問合せ>

- ・佐野短期大学 事務局 ^{きし}岸
電話 0283-21-1200 FAX 0283-21-2020
- ・全国「道の駅」連絡会 事務局 ^{たがみ はこやま}田上、箱山
電話 03-5621-3188 FAX 03-5253-1618

- 「道の駅」における大学との連携、受入体制を整備し、若者の就労体験や交流の場として活用。
- 地域の魅力の集まる「道の駅」と、観光学等を学ぶ地域外の若者が交流することで、新たな価値の創造を図る。
- 道の駅と大学のニーズに応じ、「連携企画型」と「就労体験型」の2種類の形で実施

実施イメージ



これまでの実施例

<連携企画型>

- 京都府亀岡市、南丹市、京丹波町の道の駅
- 京都精華大学の大学生が、道の駅で販売するスイーツパッケージをデザイン



包装デザイン打合せ

- 「かなん」(大阪府河南町)
- 道の駅と大阪府立大学の大学生のコラボによりオリジナル弁当を開発



道の駅弁当「かなん冬の恵み」

<就労体験型>

- 「霧の森」(愛媛県四国中央市)

- ・地元イベントの企画立案、実施補助のほか、道の駅内で製造されている地元名産品の製造・販売の補助を実施。
- ・H25年度は10名受け入れ、うち7名は関西圏の大学から参加

- ・H15からこれまで約110名が実施
- ・そのうち2名が「道の駅」へ就職



大学生が企画したイベント



地元名産品「霧の森大福」